

里地・里山をみらいにつなぐためにー

生物多様性の 今を知る



ー研修会のご案内ー

定員
15名
(会場)

日時 | 2022年2月7日(月)
13:00～16:30

場所 | 猪之頭区民館
静岡県富士宮市猪之頭 215-1
(オンラインでの配信もごさいます)

参加費 | 無料 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

静岡県における里地・里山の保全活動の事例紹介

ポスト愛知目標[※]に関する最新の動向

現在、ライフスタイルの変化や担い手の不足により、人と自然の関係性が変わることによって、生物にとって好ましい環境が失われつつあります。

そこで、静岡県内の里地・里山環境に焦点を当て、生物多様性の保全に効果的な活動のための実践講座を開催します。生物多様性への理解や保全方法、また最新の知見を学べるほか、県内で生物多様性の保全に取り組む団体の活動紹介も合わせて行います。

里地・里山など”身近な自然”の生物多様性の保全について、ぜひ皆さんで考えていきましょう。

※ポスト愛知目標：2021～2030年を目処に定められる、各国・各地域の特徴を踏まえた生物多様性のあり方の位置付けのこと。世界的な共通性と、地域の多面性を評価できる指標の検討が行われている。

内容

静岡県では、里地・里山で活動する森づくり団体等と連携し、地域の特徴的な草花や昆虫などの生物多様性の魅力を活かした「新たな森づくりのモデル」の構築に向けて、令和元年度、2年度に活動場所の動植物の調査や、効果的な保全活動の知識・技術の習得のための研修会を実施しました。

また、他団体の参考となるよう、研修会の内容や先進事例をまとめたマニュアル（里地・里山生物多様性保全ガイドブック）を作成、配布しています。

今回は、これまでの取り組みをご紹介するとともに、各国・各地域の特徴を踏まえた生物多様性のあり方を位置付ける国際的な取り組みである、ポスト愛知目標に関する最新の動向について専門家に伺い、今後の森づくりの可能性を探ります。

- 13:00-13:10 概要説明
- 13:10-13:30 過去2年間の取り組み紹介
- 13:30-13:50 ガイドブック紹介・モデル団体活動報告
- 13:50-14:20 講義①里地・里山保全活動におけるポイント
- 14:20-14:30 休憩
- 14:30-16:00 講義②小さな自然再生の事例・ポスト愛知目標に関する最新の動向
- 16:00-16:30 質疑応答

講師紹介

三橋弘宗氏

兵庫県立大学自然・環境科学研究所／兼
兵庫県立人と自然の博物館



小南陽亮氏

静岡大学 大学院 教育学領域 教授



研修会は
新型コロナウイルス
感染予防対策を行い
実施いたします。



スタッフの
体調管理



室内を利用する
場合の換気



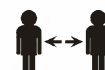
スタッフ・参加者の
マスク着用



手洗い・消毒の
履行



触れる可能性のある
モノや場所の消毒



プログラム中の
密集回避

お申込み方法

お申込み対象：生物多様性保全に取り組まれている、又は
取り組もうとされている団体・企業・行政
の方

お申込み期限：1月31日（月）まで

FAX、メールのいずれかで

●参加者のお名前 ●電話番号 ●メールアドレス ●所属

●会場、または、オンラインどちらでの参加ご希望か

を下記お申込先にご連絡ください。

FAXでお申込みの場合は右の記入欄にご記入いただき、
こちらの紙面を下記ファックス番号に送信してください。

お問い合わせ▶ NPO法人ホールアース研究所（業務受託者）

Tel 0544-66-0790（9：00-17：00）

Fax 0544-67-0567（24時間受付）

E-mail npo@wens.gr.jp（24時間受付）

主催 / 静岡県 企画・運営 / NPO法人ホールアース研究所（受託団体）
静岡県環境ふれあい課 Tel 054-221-2848

お名前（ふりがな）		
電話番号		
メールアドレス		
所属		
どちらかに ○をつけてください	会場でのご参加	オンラインでのご参加

オンラインでのご参加について

オンライン会議システム ZOOM を使用して行います。パソコン、スマートフォン等のご用意をお願いいたします。詳細及び参加用の URL は、開催日が近づいてまいりましたら、メールにてお送りいたします。